

お知らせ **可燃ごみの減量にご協力をお願いします**



問い合わせ 環境課廃棄物対策担当

可燃ごみの処理費用は「重さ」で決まります。市民の皆さんが1日10gの可燃ごみの減量をする、一人当たり年間約3.6kgの減量ができ、処理費用を全体で約840万円削減することができます。新型コロナウイルス感染症拡大防止に注意しながら、可燃ごみ減量のため、下記のポイントを実践してみましょう。

令和3年度家庭系可燃ごみ量  
**10,797,970kg**  
令和3年度処理費用  
**約4億4,500万円**

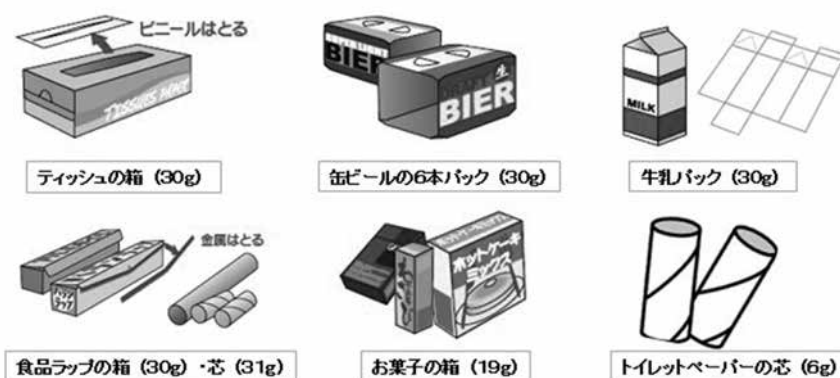
**可燃ごみ減量のポイント**

① 分別の徹底

ごみの分別を徹底し、それぞれの収集日に出しましょう。分別をしっかりとしないで可燃ごみとして出されているものが多くあります。分別が不十分だと処理費用が増えるだけでなく、貴重なリサイクル資源を失うことになります。

特に可燃ごみで出される紙類は多くのものがリサイクル資源となるため、古紙・古布の日や、地域の集団資源回収にお出しく下さい。

＜リサイクルできる紙類の代表例と重さ＞



② 生ごみの水切りと 草木の乾燥

可燃ごみの重さの約半分が水分です。水分が多く含まれる生ごみは水切りネットなどを使って十分に水を切るようにしましょう。

また草木は土を落とし、よく乾燥してから出してください。草を入れた袋は、収集日まで袋の口を開けて置いておくとより乾燥します。

③ 店頭回収の利用

市内のスーパーマーケット等では、店頭で食品トレーや牛乳パック等を回収している店舗があります。自分のタイミングでリサイクル資源を出すことができ便利です。買い物の際に利用してみましょう。

回収している品目や方法は、各店舗にお問い合わせください。

④ 集団資源回収の実施

市では、集団資源回収を実施した地域や団体に集団資源回収奨励報奨金を交付しています。実施することで地域や団体の活動資金となるほか、リサイクル資源の回収と地域や団体のコミュニティ形成につながります。

集団資源回収の実施、参加にご協力ください。実施日や回収品目は、各地域や団体に決めています。

**くりっかーの可燃ごみレポート**

各家庭から出された可燃ごみの速報値です

令和4年11月の可燃ごみ	昨年同月との比較
全体量 855.78 t	- 69.95 t
処理費用 35,300,925 円	- 2,885,438 円
1人当たりの量 15.65 kg	- 1.20 kg
1人当たりの処理費用 646 円	- 50 円

問い合わせ 環境課廃棄物対策担当

可燃ごみ減量のための4つのポイントを実践しましょう。

1人1日10gの減量のために、できることからご協力をお願いします。

※数値は四捨五入しています。  
※処理費用は、全体量に41,250円/tを乗じたものです。  
※1人当たりは、当該月の総人口を基に算出しています。

